

選考方法・評価などについて

AO入試(前期)選考方法

① エントリーシート

志望動機などを600字以内で、自由に記述してください。

② 実習体験

教員の指導にしたがって、グループを編成して作品をつくります。実習体験後にレポートを作成します。

③ 面談

双方向の個人面談により、お互いの理解を深めると同時に、意欲や可能性を見出すことを目的とします。自分をアピールできる効果的な自己PR資料(作品に限らず、どのような形式のものでもかまいません)を持参してください。

AO入試(前期)評価方法

上記選考項目を総合的に評価します。

※実習体験で制作した作品は、評価の対象とはなりません。

AO入試(後期)選考方法

① エントリーシート

志望動機などを600字以内で、自由に記述してください。

② 課題(当日持参)

以下のようなタイプの問題が10問程度出題されます。その中からひとつを選び、所定の用紙にまとめる課題です。A3サイズ程度の用紙1枚に手書きの文字や図などで表現します。具体的な課題集はエントリー受付後、解答用紙とともに各人に郵送します。

課題例

- ・身の回りの家庭電化製品や用具を取り上げ、観察・分析し自分の意見を述べるレポート
- ・ある条件の下で、近未来の生活行為を予測し、新たな道具を提案するアイデア展開
- ・これまでの自分の体験や経験からデザインの可能性について考えを述べる小論文
- ・自分の作品の解説や大学生活の計画などによる自己PR資料の作成
- ・その他

③ 面談

双方向の個人面談により、お互いの理解を深めると同時に、意欲や可能性を見出すことを目的とします。

AO入試(後期)評価方法

上記選考項目を総合的に評価します。

AO入学準備プログラム (前・後期共通)

プロダクトデザインに重要な表現力を身につけたうえで入学できるように、デッサンや色彩構成などの造形基礎課題に、個々の実力に応じて取り組みます。また、図書や展示会などの紹介を通して、プロダクトデザインに対する興味と知識を深めて欲しいと思っています。

実習体験の例

2日間の実習体験は、グループを編成して取り組みます。グループごとに、モーターなどの動力源や、プラスチック・木材・紙などの素材、動作を制御するキットを与えます。これらを自由に用いて、動きのある造形物をデザインし、制作までを行います。制御用キットは、コンピュータ上で積み木のように組み立てる専用ソフトを用いますので、初心者でも簡単にプログラムをつくることができます。



全員で説明を受けます



在校生と教員も交じってアイデアを練り



分担して制作に励み



みんなの前で発表します

▼昨年度例

1. 鉛筆デッサン

表現と観察の基礎である鉛筆デッサンに取り組みました。

2. 日常の記録

日常生活のなかで気がついたことや不思議に思ったこと、興味を感じたことなどを、自由にクロッキー帳に記録しました。

3. 卒展見学

自由参加として卒業制作展の見学をし、教員が出展作品を解説しました。